

# 【2021年3月度】正社員求人の掲載数・応募数推移レポート

## Contents

掲載数推移（業種・職種・本社所在地別）

---

応募数推移（業種・職種・本社所在地別）

---

概要	P.2
業種別	P.3
職種別	P.4
本社所在地別	P.5
業種 PICK UP	P.6

## 調査概要

### 【調査期間】

2021年3月1日～2021年3月31日

### 【集計対象データ】

#### <掲載数>

該当月に、弊社転職情報サイト「マイナビ転職」に掲載開始された求人情報から、下記除外対象データを除き集計。

除外対象：雇用形態が正社員以外

#### <応募数>

該当月における、弊社転職情報サイト「マイナビ転職」内の応募数から、下記除外対象データを除き集計。

除外対象：雇用形態が正社員以外

### 【計算方法】

月次推移：調査月の前年月の値を100%とし、各月の増減率を算出

前年同月比：各月の前年同月を100%とし、増減率を算出

### 【本社所在地設定方法】

マイナビ転職の求人内において、本社窓口として設定された県をもとにエリア区分を行った（不明分を除く）。

### 【エリア区分】

関東：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、茨城県、群馬県

関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県

東海：愛知県、静岡県、岐阜県、三重県

北海道・東北：北海道、宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県

甲信越・北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

中国・四国：広島県、岡山県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

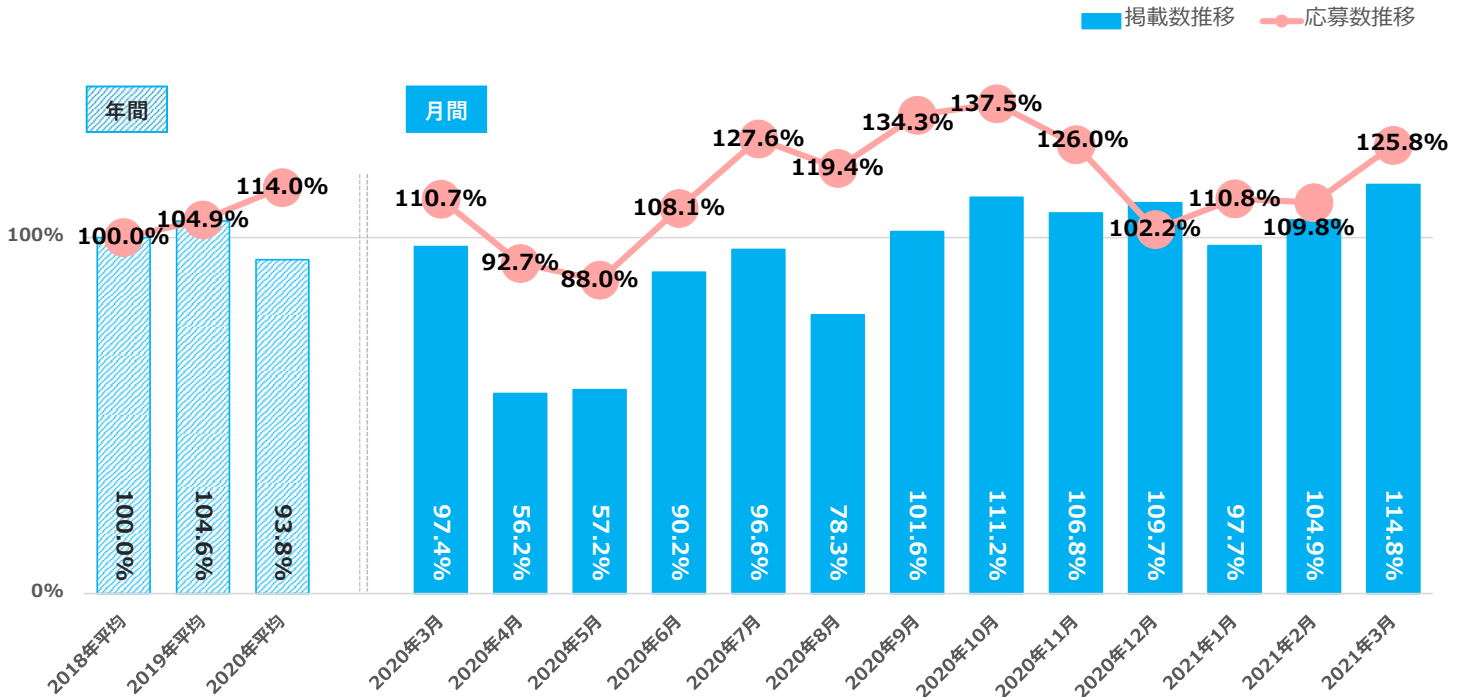
※当調査はマイナビ転職にご掲載されている企業様の平均初年度年収となります。

実際の市場感とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

## 3月の掲載数は前年同月比117.8%。応募数は前年同月比113.6%に。

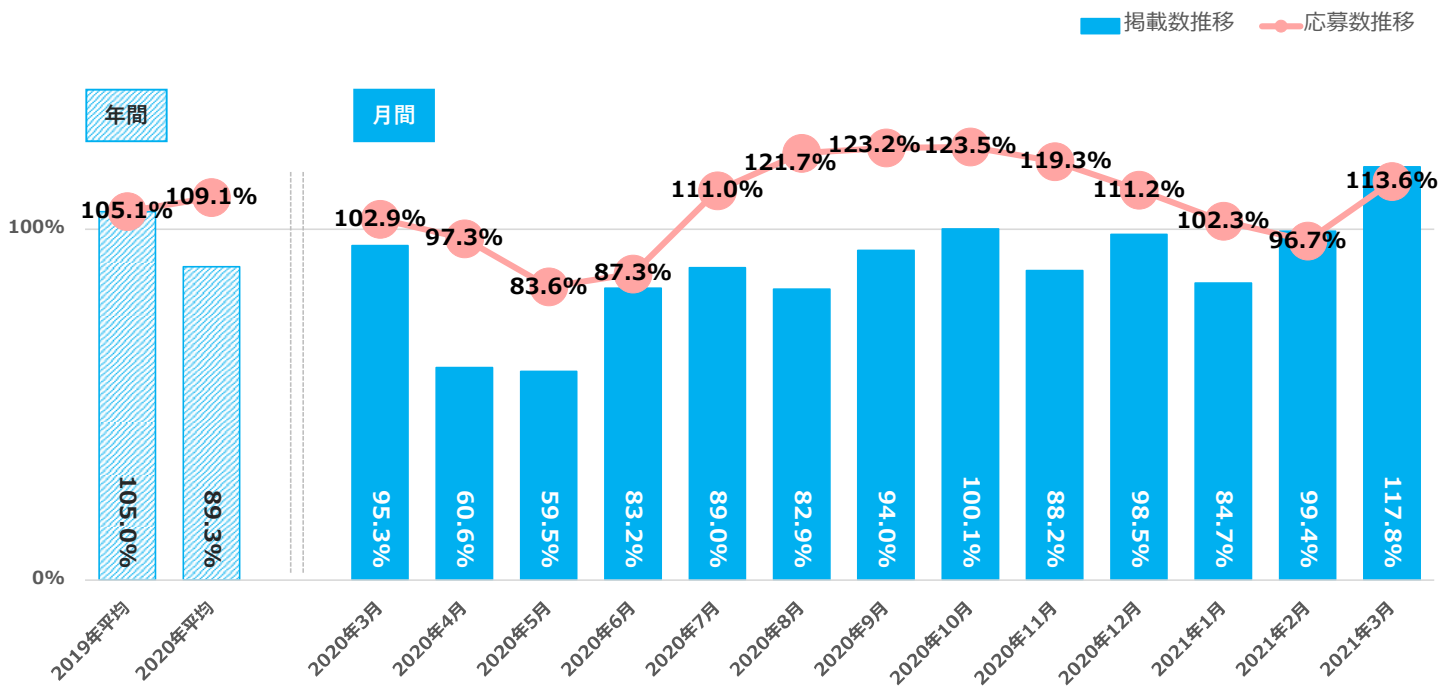
3月の掲載数は、前年同月比117.8%で、前月から18.4ポイント増加。応募数は前年同月比113.6%で、前月から16.9ポイント増加しています。  
 前年同月と比較すると、掲載数は前年同月から17.8ポイント増加、応募数は前年同月から13.6ポイント増加しています。  
 業種別の掲載数では、業種大分類12業種のうち、10業種が前年同月と比べて増加。  
 応募数は、業種大分類12業種のうち、10業種が前年同月と比べて増加した。

### 1.<全国>2018年の年間平均を100%とした月次推移 : 月単位の増減比を明らかにするため算出



※該当年の月次掲載数・応募数の平均値を算出し、2018年平均値を100%としてグラフ化

### 2.<全国>前年同月を100%とした月次推移 : 季節要因を排して1年前同月で増減を明らかにするため算出



※該当年の各月前年同月比について平均値を算出

1. <業種別>【掲載数】の増加率

前月比	
増加率が高い業種上位	前月比
IT・通信・インターネット	119.4%
マスコミ・広告・デザイン	118.9%
環境・エネルギー	117.2%
商社	115.6%
メーカー	112.8%
コンサルティング	112.5%
流通・小売・フード	106.9%
サービス・レジャー	106.8%
不動産・建設・設備	105.2%
運輸・交通・物流・倉庫	100.5%

※前月の掲載数を100%として算出

前年同月比	
増加率が高い業種上位	前年同月比
環境・エネルギー	147.4%
IT・通信・インターネット	144.7%
コンサルティング	139.5%
メーカー	125.9%
マスコミ・広告・デザイン	120.0%
不動産・建設・設備	118.5%
サービス・レジャー	104.2%
商社	102.9%
流通・小売・フード	100.4%
運輸・交通・物流・倉庫	93.4%

※サンプル数10以下は非表示

2. <業種別>【応募数】の増加率

前月比	
増加率が高い業種上位	前月比
マスコミ・広告・デザイン	129.8%
商社	129.2%
コンサルティング	126.2%
運輸・交通・物流・倉庫	125.0%
メーカー	116.4%
不動産・建設・設備	116.3%
IT・通信・インターネット	113.6%
流通・小売・フード	111.6%
環境・エネルギー	108.6%
サービス・レジャー	107.6%

※前月の応募数を100%として算出

前年同月比	
増加率が高い業種上位	前年同月比
コンサルティング	140.3%
IT・通信・インターネット	138.6%
流通・小売・フード	130.2%
マスコミ・広告・デザイン	121.6%
環境・エネルギー	117.4%
不動産・建設・設備	116.5%
公的機関・その他	115.5%
金融・保険	105.1%
サービス・レジャー	104.5%
メーカー	102.8%

※サンプル数10以下は非表示

1. <職種別>【掲載数】の増加率

前月比	
増加率が高い職種上位	前月比
クリエイティブ	138.9%
WEB・インターネット・ゲーム	134.7%
医薬・食品・化学・素材	118.0%
美容・ブライダル・ホテル・交通	117.9%
技能工・設備・配送・農林水産 他	116.7%
管理・事務	114.4%
営業	112.6%
ITエンジニア	109.2%
企画・経営	103.8%
医療・福祉	102.2%

※前月の掲載数を100%として算出

前年同月比	
増加率が高い職種上位	前年同月比
WEB・インターネット・ゲーム	163.0%
医薬・食品・化学・素材	156.5%
ITエンジニア	141.7%
企画・経営	138.5%
公共サービス	136.4%
技能工・設備・配送・農林水産 他	133.0%
コンサルタント・金融・不動産専門職	132.0%
医療・福祉	122.7%
建築・土木	122.4%
営業	115.5%

※サンプル数10以下は非表示

2. <職種別>【応募数】の増加率

前月比	
増加率が高い職種上位	前月比
美容・ブライダル・ホテル・交通	132.5%
企画・経営	130.7%
クリエイティブ	125.8%
医薬・食品・化学・素材	118.7%
管理・事務	118.6%
電気・電子・機械・半導体	118.0%
営業	115.8%
技能工・設備・配送・農林水産 他	114.9%
建築・土木	114.9%
コンサルタント・金融・不動産専門職	111.3%

※前月の応募数を100%として算出

前年同月比	
増加率が高い職種上位	前年同月比
企画・経営	158.3%
ITエンジニア	149.5%
コンサルタント・金融・不動産専門職	133.2%
WEB・インターネット・ゲーム	132.7%
医薬・食品・化学・素材	128.0%
営業	123.2%
技能工・設備・配送・農林水産 他	116.8%
建築・土木	116.3%
電気・電子・機械・半導体	109.2%
クリエイティブ	102.8%

※サンプル数10以下は非表示

1. <本社所在地別>【掲載数】の増加率

前月比	
増加率が高い都道府県上位	前月比
三重県	157.9%
石川県	150.0%
山形県	145.5%
愛媛県	142.9%
岐阜県	141.9%
熊本県	137.5%
福岡県	135.4%
広島県	125.4%
愛知県	124.1%
岩手県	123.5%
大阪府	120.2%
神奈川県	116.7%
東京都	112.4%
新潟県	106.1%
鹿児島県	105.9%

※前月の掲載数を100%として算出

前年同月比	
増加率が高い都道府県上位	前年同月比
滋賀県	254.5%
岐阜県	220.0%
新潟県	194.4%
広島県	179.5%
愛知県	153.1%
大阪府	150.8%
兵庫県	149.3%
栃木県	144.4%
熊本県	143.5%
長野県	131.7%
福岡県	130.6%
三重県	130.4%
神奈川県	125.0%
岩手県	123.5%
千葉県	122.2%

※サンプル数10以下は非表示

2. <本社所在地別>【応募数】の増加率

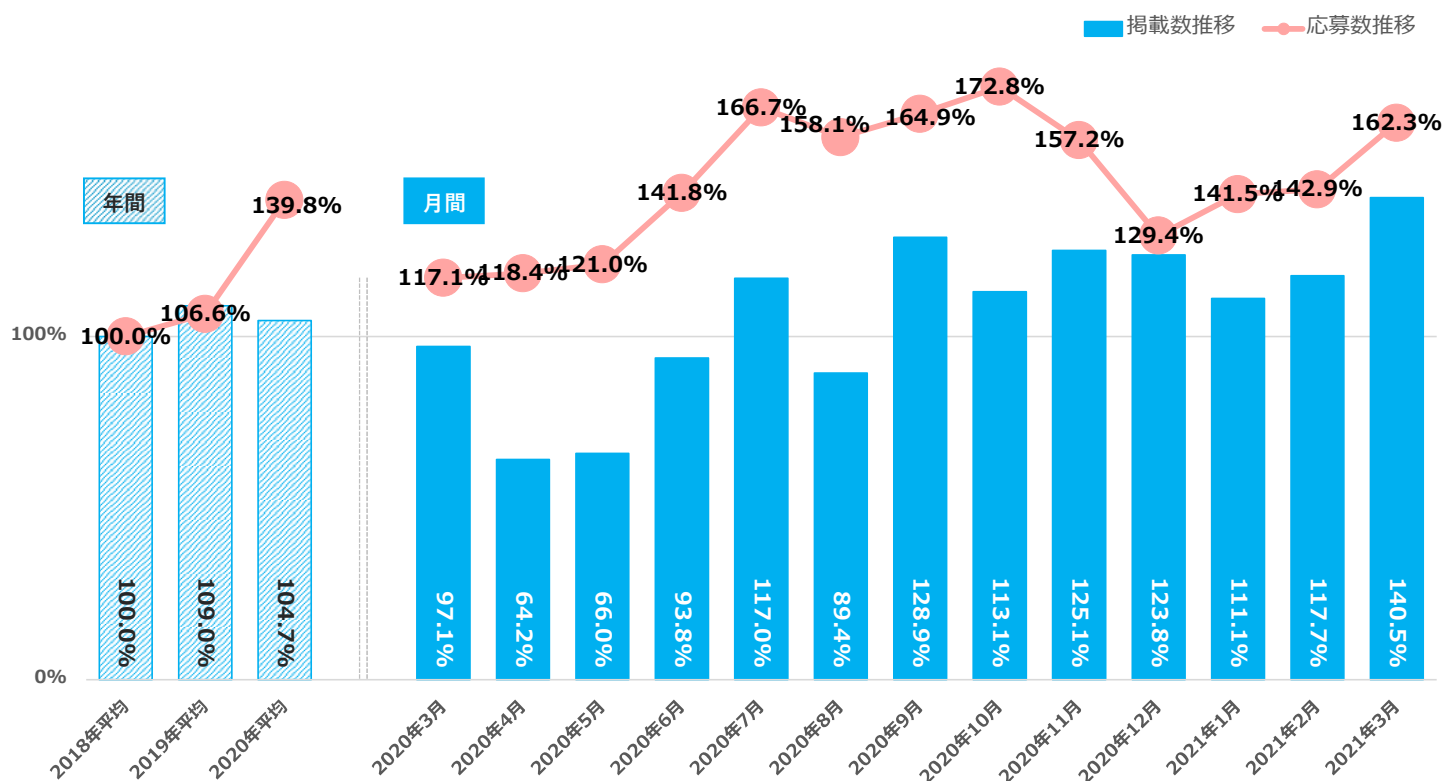
前月比	
増加率が高い都道府県上位	前月比
鳥取県	179.0%
石川県	172.0%
和歌山県	164.6%
宮崎県	159.5%
福島県	157.7%
福岡県	154.5%
奈良県	154.5%
大分県	153.2%
山形県	147.3%
山梨県	147.0%
千葉県	143.8%
岐阜県	143.7%
高知県	142.0%
茨城県	140.7%
岩手県	136.2%

※前月の応募数を100%として算出

前年同月比	
増加率が高い都道府県上位	前年同月比
高知県	324.8%
山形県	218.6%
福島県	204.7%
和歌山県	203.7%
島根県	186.5%
鹿児島県	181.7%
宮崎県	178.3%
福岡県	169.1%
秋田県	167.2%
奈良県	161.1%
石川県	157.9%
徳島県	156.2%
新潟県	155.8%
静岡県	155.2%
沖縄県	152.4%

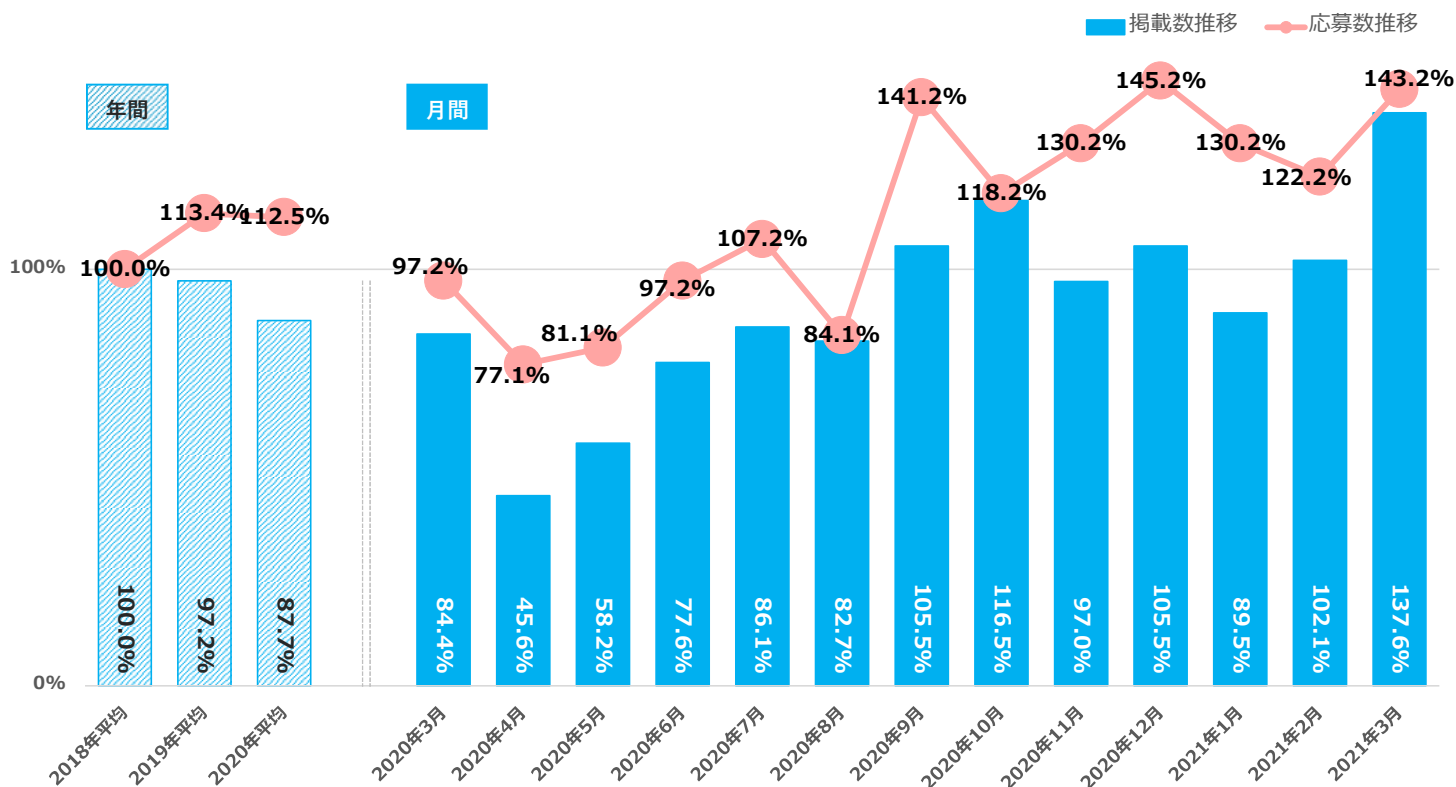
※サンプル数10以下は非表示

1. <業種> 掲載数応募数ともに増加率が上位だった【IT・通信・インターネット】の推移（2018年平均基準）



※該当年の月次掲載数・応募数の平均値を算出し、2018年平均値を100%としてグラフ化

2. <業種> 掲載数の前年同月比が最も高かった【環境エネルギー】の推移（2018年平均基準）



※該当年の月次掲載数・応募数の平均値を算出し、2018年平均値を100%としてグラフ化